

令和5年度 第2回武蔵野市産業振興審議会 要録

【審議会概要】

日 時	令和5年10月19日（木）14：00～16：00
場 所	武蔵野市役所 812会議室
出席委員	福田敦会長、小田宏信副会長、高橋勇委員、坂井健司委員、田中栄子委員、田川良太委員
事務局	吉崎産業振興課長、尾崎経済対策調整担当課長、庄司係長、北村まちの魅力向上担当係長、藤木主任、須藤主任
審議会第 次	1 開会 2 議題 (1) 報告事項 ア 計画策定に係るワークショップの実施報告について イ 計画策定に係るトークセッションの実施報告について (2) 審議事項 第三期武蔵野市産業振興計画素案について (3) その他 今後の策定スケジュールについて 3 閉会
配布資料	資料1 ワークショップの実施報告 資料1-2 アンケート結果について 資料2 トークセッションの実施報告 資料2-2 アンケート結果について 資料3 第三期武蔵野市産業振興計画素案 資料4 今後の策定スケジュール（令和5年度）

【議事】

1 開会

- ・ 配付資料の確認

2 議題

(1) 報告事項

- ア 計画策定に係るワークショップの実施報告について事務局より説明
- イ 計画策定に係るトークセッションの実施報告について事務局より説明

(2) 審議事項

- ア 第三期武蔵野市産業振興計画素案について事務局より説明

委 員	産業やまちが人を育てていく。 特徴のある産業やまちづくりの取り組みがあるとそこに住む人たちがその町に愛着を持って生活していけるのかなと思う。最近の大学生はまちへの愛着があまりない。将来の担い手を育てるためのまちづくりという視点もあるのかなと思った。
委 員	素晴らしい計画ではあるのだが、色々手を広げすぎて書きすぎているのではないかと思った。一本柱を記載できるとよい。予算が分散して武蔵野らしさが薄くなってしまふのではという懸念がある。住み続けたいまち日本一という称号をもっているが、武蔵野らしさがなくなってしまうことを市民としても危惧している。武蔵野が本来持っているポテンシャルを活かして欲しい。 吉祥寺、三鷹、武蔵境とそれぞれ有名なアニメ会社があるので、それをもっと前面に出して欲しい。 また、市内に今勢いのある若者が発言しあえる場所があると良い。
会 長	確かに他の市区町村などでは計画とは別に尖ったものを作っているところもある。

委員	<p>まずは皆さんでこのような大変なものをまとめてもらって感謝する。</p> <p>商店会振興プランとしての性格も持ち合わせると記載してあるため、商店会連合会として正副会長と読み合わせを行った。</p> <p>その中で、方針2の「地域や学生等と連携して創る産業振興」という文言が腑に落ちないという意見が出た。学生や地域の方々がどのように関わってくれるのか、商店会活動を行っていく中で見えてきたものがある。学生は卒業してしまうと次の継続性がない。地域の方々もそうである。継続性が途切れてしまうということを考えると、方針の中でタイトルとするのは疑問に思う。これは方針ではなく、施策でよいのではないか。</p> <p>「多様な背景や価値観を持つ人たちが集まってつくる産業振興」というタイトルで、その中の施策の1つで地域や学生が出てくるのではないか。</p> <p>また、商店会の担い手の確保、事業承継が大きな課題となっている。人の高齢化については記載があるが、建物の高齢化についての記載がない。例えば、中道は2割がオーナー会員、8割が市外から来た人達の会員である。三鷹や武蔵境もこれから吉祥寺のような個人店が増えていくと思う。吉祥寺は今後10年以内に建物の老朽化の問題が大きな課題となってくるだろう。そのようなことも踏まえ、建物の高齢化についての記載もしてもらいたい。</p>
事務局	<p>方針2は専門部会で掲げたところである。ただし、パブリックコメントの意見も踏まえ最終的な修正をする。</p> <p>人だけでなく、建物の老朽化についてもパブリックコメントの結果と合わせて検討したいと思う。</p>
会長	<p>方針2の文言について 施策の内容について、再考してもよいかと思う。</p> <p>ハード面の老朽化については専門部会でも議論があった。地方での取り組みも参考になる。</p> <p>武蔵野市らしさ、吉祥寺らしさの継承については専門部会でも妙案が出なかった部分である。しかし、指摘の内容はもっともなので事務局と調整していきたい。</p>
委員	<p>用途地域の問題などもあると思う。そのような部分も合わせて考えていかなければいけない問題である。</p>
委員	<p>市役所の庁内でもまちづくり系の部署と縦割りではなく、きちんと議論して欲しい。</p>
委員	<p>見ていて思ったのは、高齢化についての記載。</p> <p>100年時代の中、65歳以上の人たちの持っている知見なども活用できる取り組みを行ってほしい。</p> <p>また、アニメの価値はまだまだ知られていない。アニメが産業の中に位置づけられるにはまだまだ時間がかかるなど思っている。武蔵野市は吉祥寺アニメワンダーランドなどの事業を行っているが、そのような中でアニメをどのような枠組みとして位置づけるのかを考えて欲しい。アニメオタクは秋葉原などに任せて、アニメの文化的な価値を、絵画や映画と同じような文化であるという位置づけをして欲しい。</p> <p>海外との連携についても記載して欲しい。もっとインバウンド、海外から来た人も楽しめるようなまちづくりについての記載もあってもよいのではないか。</p>
事務局	<p>高齢化、高齢者向けの施策について。</p> <p>事務局の中で、子育て世代や学生について今回スポットをあてていたのも、高齢者についての視点が不足しているように見えてしまったのかなと思う。</p> <p>アニメの活用については、一定記述はしたつもりであったが、記載が薄かった部分もあった。また、海外との繋がりについては、この計画の検討当初はまだまだコロナ禍でもあり、インバウンドの見通しがたっておらず書けなかった部分も多かった。しかし現在はかなり回復してきているため、パブリックコメントの結果と合わせて再考したい。</p>
委員	<p>海外からの労働者をもっと積極的に受け入れる取り組みも進めて欲しい。</p>
委員	<p>外国人をどのように労働者に組み入れていくのは、まず国としての考え方がある事業である。</p> <p>労働政策は、市レベルでは独自に取り組むのは難しい。</p>

委員	Wi-Fi の整備はとてもよい取り組みだったと思う。今後はPC等を充電できる場所やベンチの数を増やすなど、人にやさしい、歩いて回れる武蔵野市の取り組みを少しでも増やして欲しいと思う。
会長	今回指摘いただいた部分については、専門部会で協議した部分でもあり、第5章以降に少し記載がある。 24頁の⑤市の役割の記述について、2頁の記載の中に位置づけるというよりも、本計画の位置づけについて条例の記載もすべきでないかと思う。 また、令和3年度の経済センサスについて記載がないのは産業振興計画としてはどうかと思う。
会長	では続いて、第5章以降について、ご意見があればお願いしたい。
委員	38頁の「インキュベーション」という記載について。1990年代の言葉で少し古臭い印象である。創業支援施設でいいのではないか。
委員	アニメについて記載いただきありがたい。旧赤星邸の活用についてはまた方向性が決まったら教えて欲しい。 また、DX化といっても何をいつまでにDX化するのか、例えば電柱の地中化などの具体的な取り組みについてなど、明確に記載して欲しい。
委員	書いてある内容としてはとても整理してあるなという印象である。 しかし、見せ方として、この書面が市民の方の手にわたっても見にくいのではないかと思う。強調する施策はメリハリをつけて見せて欲しい。 また、施策2の「新たな価値を」の部分について、具体的な施策内容に夢を感じない。もう少し具体的に記載して欲しい。例えばスマートシティを当てはめるなど、もう少し夢を感じられるような内容も書いて欲しい。
委員	今は夢だけ語っているので、もっと実現可能な具体的な記述も欲しい。 例えば、26頁について、高齢者についての記載ももう少し欲しい。高齢者と健康についても記載して欲しい。
委員	今回いただいた意見を元に修正をしていきたいと思う。産業振興計画と言った時に、誰のための計画かと考えると、市民からすると自分には関係ないと思ってしまう。しかし、産業振興の視点からのまちづくりってとても大切なんだよということ伝えたい。 色々なキーワードが出てくるが、つながるという言葉が大切。 先日、フランスに行ったのだが、日本のアニメがフランス語の字幕付きで放送されていた。さらには日本のアニメショップが街の真ん中にあった。日本のアニメのポテンシャルの高さを感じた。そしてそれを支えているアニメ会社が市内にあることは、武蔵野市の誇りである。
会長	市民の方々の困りごとで事業者がまだ気づいていないことは多くあると思う。 第5章以降のところで具体化している。うまくつながっていない部分もあったなと今回感じた。 夢の施策も含めて産業振興について記載したい。
会長	この計画素案を基に、計画案を整え、パブリックコメントを実施したい。
委員一同	異議なし
会長	では、当審議会の意見を踏まえ、パブリックコメントを行うよう事務局は準備をお願いしたい。パブリックコメント前に、できれば審議会及び専門部会にも計画素案を共有して欲しい。
事務局	今回の素案には記載がないが、最終的に資料編も整えたうえで、計画素案として、パブリックコメントを行うこととする。また、パブコメの前には委員の皆さまには素案をお送りする。
会長	パブリックコメント前に、計画案に対して委員からご意見があった場合は、私と副会長、事務局にて調整することについてご一任いただきたい。

(3) その他

事務局	皆様からの意見をもとに素案を再度調整したうえで11/13に総務委員会で計画案を示す予定である。その後、11/16頃から12/8頃までパブリックコメントを実施する。
-----	---

	<p>また、このパブリックコメント期間中に、市民等イベント第3弾として、多くの市民、来街者からもご意見をいただけるよう、市内3地区でパネル展示による周知事業を実施する予定である。</p> <p>期間については、現在掲示場所と調整しており、決定次第お知らせする。</p> <p>パブリックコメント終了後は、パブリックコメントの結果を反映した計画最終案について、専門部会及び庁内調整会議の確認を経て、次回2月8日の審議会にて最終確認いただくことを予定している。</p>
会 長	本日の議事は以上だが、何かご意見ご質問はあるか。
委 員	産業振興計画という名称を「魅力的なまちづくり計画」という名称にすることはできないのか。
委 員	条例の中で規定されている計画なので難しい。

3 閉会